

平成21年度 国際化拠点整備事業 構想調書

大学名						機関番号		
学長名					所在地(都道府県)			
構想責任者	(職名)							
申請経費 (単位:千円) <small>千円未満は切り捨てる</small>	年 度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	合計	
	事業規模							
	補助金 申請額							
	大学 負担額							
平成21年度 における 他の事業への 申請状況	事業名		申請する取組名称・教育プログラム名称				申請件数	
	大学教育・ 学生支援 推進事業	テーマA (大学教育)					件	
		テーマB (学生支援)						
	組織的な大学院教育 改革推進プログラム							

拠点 連絡担当者 (教員等)	担当者氏名			職名		
	電話番号			FAX番号		
	メールアドレス					
事務局 連絡担当者	担当者氏名			職名		
	電話番号			FAX番号		
	メールアドレス					

大学名 _____

機 関 名
[国際化拠点の構想の概要]

国際化拠点の概念図 (海外における留学を促進するための取組、国内における留学生の受入のための取組について、構想の達成目標と取組計画をわかりやすく図示してください。)

1. 留学生への支援、受入体制、海外留学プログラムでの実績

1-(1) 留学生の受入の実績

大学における、外国からの留学生の新規の受入を促進するために行っている取組、来日後の日本での生活に対する支援(宿舍の確保、大学内外での諸手続へのサポート、カウンセリング等)や奨学金やTAへの採用等の経済的支援の取組の実績について具体的に記載してください。[1-(1)、1-(2)合わせて1~2ページ]

1-(2) 日本人学生に対する教育課程に位置付けられた留学プログラム

日本人学生に対する教育課程に位置付けられた留学プログラム、大学間交流協定等に基づく交換留学など、日本人学生の海外派遣の優れた取組の実績について具体的に記入してください。

1-(3) 大学の国際化の取組の実績

英語による授業の実施、留学生との交流、海外の大学と連携して学位取得を目指すプログラムの開発等による日本人学生の国際化、海外の有力大学が参加する国際的なネットワークへの参加、継続的教育連携など、大学の国際化の取組の状況について具体的に記入してください。[1～2ページ]

○英語による授業の実施、留学生との交流、海外の大学と連携して学位取得を目指すプログラムの開発等による日本人学生の国際化の取組状況

○海外の有力大学が参加する国際的なネットワークへの参加、継続的教育連携など、大学の国際化の取組の状況

1-(4) 国際化に向けた大学の組織体制

国際化に向けた取組を企画立案し戦略的に展開するための全学的な組織体制の整備や、国際化に対応するための教員・職員の採用や資質向上の方策など、大学の組織体制を国際化するための取組の実績について具体的に記入してください。

なお、国際化に対応するための教員・職員の採用や資質向上の方策について、下記の点については必ず記入してください。[1～2ページ]

【教員の国際化】

外国人教員、国際的な教育研究の実績を有する日本人教員の採用。FD等による教員の資質向上の方策。

【事務体制の国際化】

英語のできる国際担当職員の配置。語学等に関する職員の研修プログラム等による資質向上の方策。

2. 国際化拠点の構想

2-(1) 英語による授業のみで学位が取得できるコースの計画(以下の点について具体的に記入してください。)

2-(1)-① 本事業により設置する英語による授業のみで学位が取得できるコースの概要

上記のコースの名称、設置する学部学科名、研究科専攻名と、その人材養成目的と、外国人教員の配置・採用も含めた教員配置、開設(予定)年度について具体的に記入してください。

	英語コースの名称	設置する学部学科等名、 研究科専攻名等名	人材養成目的	担当教員数 (括弧内は外国人教員数)		開設(予定) 年度
				うち専任	()	
学部					()	
				うち専任	()	
					()	
				うち専任	()	
大学院					()	
				うち専任	()	

2. 国際化拠点の構想

2-(1) 英語による授業のみで学位が取得できるコースの計画(以下の点について具体的に記入してください。)

2-(1)-② 英語による授業のみで学位が取得できるコースの教育課程等

上記2-(1)-①に記入した各コースの人材養成目的に沿ったカリキュラムの具体的内容や、教員の国際的な教育研究活動実績を有する者の雇用や国際公募などの方法、海外派遣による教育研究活動への参加の機会拡大などによるその質の向上、各コースにおいて行う、国際通用性のある厳格な成績管理、教材や教授法の開発、学生による授業評価や教員間の相互チェック等による教育改善の計画について具体的に記入してください。[1～2ページ]

2-(2) 留学生の受入のための環境整備(以下の点について具体的に記入してください。)

2-(2)-① 留学生の受入計画

拠点構想の達成目標の実現のための留学生の受入計画に関し、受入重点国とその受入計画について、現在の受入状況との比較により具体的に記入してください。なお、受入重点国以外の国においても、受入計画を策定している場合は、その計画も記入してください。また、いつから受入重点国の海外拠点を設置しているのか(設置予定か)、及びそこでの取組についても記述してください。[1～2ページ]

受入重点国 (2カ国以上)	海外拠点の 設置年月日	海外拠点における取組内容

○現在の受入状況との比較を踏まえた受入重点国とその受入計画(受入重点国以外においても計画を策定している場合はその計画も記入)

2-(2)-② 留学生の受入・支援の計画

拠点構想における、日本での生活に対する支援(宿舍の整備、カウンセリング、学内文書の英語化など)や経済的支援(奨学金制度など)、就学に対する支援(日本語、日本文化の学習機会の提供、教育支援員等の配置など)、留学生に対する就職支援(インターンシップ、セミナーの開催、企業との連携など)の計画について具体的に記入してください。また、アドバンスド・プレースメントの活用等、日本への留学を促進し、質の高い学生を確保するための方策について記述してください。[1～2ページ]

2-(3)大学の国際化

大学の戦略等における本事業の位置付け、構想を戦略的に展開するための全学的な組織体制、構想の実施状況の評価と、その結果を踏まえた拠点構想の改善・充実を図るための組織等の計画、日本人学生の海外派遣の取組の計画等について具体的に記入してください。[1～2ページ]

○大学の戦略的な目標、中期計画等における大学の国際化の位置付けと構想の関係

○構想の実施体制の整備の計画(全学的な実施体制、評価体制の構築、事務体制の国際化、外国人教員の日本での活動への支援、海外において1年以上教育研究に従事した、または海外の大学で学位を取得した日本人教員の在籍状況や今後の雇用、留学生の受入を促進するための4月以外の入学などの計画について具体的に記入してください。)

○日本人学生の海外派遣の取組の計画(単位互換や海外大学と連携した学位取得プログラム等の計画について具体的に記入してください。)

2-(4)海外大学共同利用事務所の概要

大学が我が国全体の情報提供等を行う海外共同利用事務所として設置する事務所の名称、設置国・都市名、教職員の配置、施設・設備の概要、業務の計画について記入してください。なお、中東、アフリカ、中南米以外の国・地域で、戦略的に重要であるが事務所の設置・運営に困難を生じやすい国・地域に設置する場合は、設置・運営上の困難性について具体的に記入すること。また、事務所の業務の計画については、我が国の大学が学生募集を行う際のワンストップサービス業務(海外における説明会の開催や海外拠点においてテレビ会議システムを活用した入学審査時の面接の実施等)等の支援の計画について必ず記入してください。[1～2ページ]

海外大学共同 利用事務所の名称	設置国・都市名	教職員の配置	施設・設備の概要

【上記の事務所の業務の計画等】

海外大学共同 利用事務所の名称	設置国・都市名	教職員の配置	施設・設備の概要

【上記の事務所の業務の計画等】

海外大学共同 利用事務所の名称	設置国・都市名	教職員の配置	施設・設備の概要

【上記の事務所の業務の計画等】

2-(5)拠点構想の達成目標(以下の点について具体的に記入してください。)

留学生受入数(比率)、外国人教員比率、海外有力大学との連携プログラム、大学間交流協定に基づく交換留学、日本人教員の海外における教育研究活動への参加機会の充実に関し、中間評価の対象となる平成22年度末、事後評価の対象となる平成25年度末、留学生30万人計画の最終年度である平成32年度末の各時点での達成目標と、実施する取組の概要を記入してください。

事項	現状	平成22年度末	平成25年度末	平成32年度末
留学生数(A)	—			
	うち博士課程 在籍者	—		
	うち修士課程 在籍者	—		
	うち学士課程 在籍者	—		
	上記以外 (短期留学生、 研究生等)	—		
	(A)のうち在留 資格が「留学」の者			
留学生受入	全学生数(B)			
	留学生比率(A/B)	—		
	留学生受入に関して 実施する取組の概要			
外国人教員	外国人教員数(C)			
	全教員数(D)			
	外国人教員比率 (C/D)			
	外国人教員の配置 促進に関して実施 する取組の概要			

大学名 _____

(前ページの続き)				
事項	現状	平成22年度末	平成25年度末	平成32年度末
海外有力大学との連携プログラムの新たな実施				
大学間交流協定等に基づく交換留学の拡大	大学間交流協定等に基づく派遣・受入人数	平成22年度末	平成25年度末	平成32年度末
	派遣			
	受入			
	【取組状況】	【取組計画】	【取組計画】	【取組計画】
教育研究活動への参加促進 日本人教員の海外における				

2-(6)-①拠点構想の取組計画(次ページに続く)

国際化拠点整備の構想の実施計画について、平成21年度から平成25年度の各年度の取組計画を具体的に記入してください。

【平成21年度】

【平成22年度】

【平成23年度】

(前ページの続き)

【平成24年度】

【平成25年度】

※大学としての資金計画

構想の実施にあたり、支援期間終了後の資金計画を具体的に記入してください。また、構想に関し、大学負担額がある場合は、その資金計画についても記入してください。

2-(6)-② その他国際化に関する取組の計画

大学が行う国際化拠点としての計画など、本事業の補助対象以外の取組で、上記2-(6)-①までに記入した構想の内容に関連し、宿舍の整備、奨学金の創設、英語コース以外の国際的な教育の展開などについて具体的に記入してください。

(前ページの続き)

<平成22年度計画>		経費区分	金額(千円)	備考
[設備備品費]				
.				
.				
.				
[旅費]				
.				
.				
.				
[人件費]				
.				
.				
.				
[事業推進費等]				
.				
.				
.				
平成22年度	合計	事業規模		
	内訳	補助金申請額		
		大学負担額		

(大学名:)

(前ページの続き)

<平成23年度計画>	経費区分	金額(千円)	備考
	[設備備品費]		
	[旅費]		
	[人件費]		
	[事業推進費等]		
平成23年度	合計 内訳	事業規模 補助金申請額 ----- 大学負担額	

(大学名：)

(前ページの続き)

＜平成24年度計画＞		経費区分	金額(千円)	備考
[設備備品費]				
.				
.				
.				
[旅費]				
.				
.				
.				
[人件費]				
.				
.				
.				
[事業推進費等]				
.				
.				
.				
平成24年度	合計	事業規模		
	内訳	補助金申請額		
		大学負担額		

(大学名:)

(前ページの続き)

<平成25年度計画>		経費区分	金額(千円)	備考
[設備備品費]				
.				
.				
.				
[旅費]				
.				
.				
.				
[人件費]				
.				
.				
.				
[事業推進費等]				
.				
.				
.				
平成25年度	合計	事業規模		
	内訳	補助金申請額		
		大学負担額		

(大学名:)

大学名	
学部学科、研究科専攻名	

4. 英語コースの開設科目及び担当教員

4-(1) 学部における英語コースの開設科目

(「2-(1)英語による授業のみで学位が取得できるコースの計画」に記入した学士課程における英語コースの開設科目を全て記入してください。)

科目名称	担当教員	配当年次	科目区分	単位数		備考
				必修	選択	

履修方法及び卒業要件

大学名	
学部学科、研究科専攻名	

4-(2) 学部における英語コースの教員・担当科目一覧

(4-(1)に記入した授業科目を担当する教員毎に作成してください。)[1ページあたり担当教員数は7名とし、適宜ページを追加]

専任 兼任	職名 (他大学の教 員の場合は 大学名)	ふりがな 氏 名	授業科目	主な教育研究実績 (特に、海外における教育研究など、国際的な教育活動 の実績については具体的に記入してください。)	教育歴	海外経験

大学名	
学部学科、研究科専攻名	

4-(4) 大学院における英語コースの教員・担当科目一覧

(4-(3)に記入した授業科目を担当する教員毎に作成してください。)[1ページあたり担当教員数は7名とし、適宜ページを追加]

専任 兼任	職名 <small>(他大学の教員の場合は 大学名)</small>	ふりがな 氏 名	授業科目	主な教育研究実績 <small>(特に、海外における教育研究など、国際的な教育活動 の実績については具体的に記入してください。)</small>	教育歴	海外経験

5. 大学の状況

5-(1)大学全体における過去3年間(平成18~20年度)の修士・博士の学位授与数の平均件数

年度	修士	博士	年度計	
平成18年度			0	
平成19年度			0	
平成20年度			0	平均授与件数
合計	0	0	0	0

5-(2)大学全体における過去3年間(平成18~20年度)の科学研究費補助金の平均採択件数

年度	研究種目	新規	継続	年度計	
平成18年度	特別推進研究			0	
	特定領域研究			0	
	新学術領域研究			0	
	基盤研究			0	
	萌芽研究			0	
	若手研究			0	
	学術創成研究費			0	
	特別研究促進費			0	
小計		0	0	0	
平成19年度	特別推進研究			0	
	特定領域研究			0	
	新学術領域研究			0	
	基盤研究			0	
	萌芽研究			0	
	若手研究			0	
	学術創成研究費			0	
	特別研究促進費			0	
小計		0	0	0	
平成20年度	特別推進研究			0	
	特定領域研究			0	
	新学術領域研究			0	
	基盤研究			0	
	萌芽研究			0	
	若手研究			0	
	学術創成研究費			0	
	特別研究促進費			0	
小計		0	0	0	平均採択件数
合計		0	0	0	0

(大学名:)

5-(3)大学全体における平成20年度(平成20年5月1日現在)の留学生受入人数とその出身国

順位	出身国	受入人数
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
その他		
留学生の受入人数の合計		0

※「その他」の「出身国」には上位10カ国以外の出身国とその国の数の合計を記入してください。
 ※「その他」の「受入数」には上位10カ国以外の出身国の留学生受入数の合計を記入してください。
 ※ここにいう「留学生」とは、「出入国管理及び難民認定法」別表1に定める「留学」の在留資格を有する者に限ります。

5-(4)平成20年度の大学間交流協定等に基づく交換留学による日本人学生の派遣人数(延べ数)

順位	派遣先大学名	派遣先大学の所在国	派遣人数
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
その他			
派遣先大学数			
派遣人数の合計			0

※「その他」の「派遣人数」には上位10校以外に派遣した人数の合計を記入してください。
 ※「派遣先大学数」の右横のセルには派遣先大学の数を記入してください。

(大学名:)

5-(5)大学全体における外国人教員数(兼任者を含む)(平成20年5月1日現在)

全教員数	外国人教員数					外国人教員の比率
	教授	准教授	講師	助教	合計	
					0	#DIV/0!
うち専任教員数					0	

※「全教員数」には大学に在籍する全教員数を記入してください。

※「うち専任教員数」には教授、准教授、講師、助教の専任の外国人教員の数をそれぞれ記入してください。

5-(6)大学全体における海外で通算して1年以上教育研究に従事した、または国外で学位を取得した日本人教員(専任)の人数(平成21年5月1日現在)

海外において通算して1年以上教育研究に従事	国外で学位を取得	合計人数
		0

5-(7)大学が設置している海外拠点数

番号	海外拠点の設置国・都市	設置数	設置年度	主な業務等
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
その他				
海外拠点の設置数の合計		0		

※「その他」の「拠点の設置数」には上位10カ国以外に設置した拠点数の合計を記入してください。

※ここにいう「海外拠点」とは、「我が国の大学が教育等の国際交流に資するために海外に設置している教育施設、事務所等」であり、主な役割としては、現地における教育の提供、現地の留学生及び研究者受入れに向けたリクルート活動を行うものに限ります。

(大学名:)

6. 大学の構成

平成21年5月1日現在、平成20年5月1日現在の大学の状況について各記入欄に記入してください。

英語で学位を取得できるコースについて、既に設置している場合は「英語コース」欄にそのコース数を記入し、本拠点構想により新設を計画しているコース数については「新設」欄にそのコース数を記入してください。

大 学								
平成21年5月1日現在					平成20年5月1日現在			
学部等名	学科等数	収容定員	在籍者数	英語コース		在籍者数	留学生数	留学生比率
				既設	新設			
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
								#DIV/0!
合計	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!

(大学名:)

大 学 院

平成21年5月1日現在					平成20年5月1日現在				
研究科等名	課程	専攻等数	収容定員	在籍者数	英語コース		在籍者数	留学生数	留学生比率
					既設	新設			
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
									#DIV/0!
合計		0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!

7. 本事業の推進事務局の指定

選定された大学のうち1大学を全拠点大学の推進事務局大学と位置づけ、統一して対応すべき事務の調査・支援・実施に当たって頂きますので、希望する・しないのいずれかに○を記入してください。

	希望する
--	------

	希望しない
--	-------

(大学名:)